

いもる南 だより

発行所 南るもい農業協同組合 0164(代)42-1122
発行責任者 管理部
印刷 白鷗印刷株式会社

9月号 No.176



市朝部青年

理事会だより

(第七回理事会・八月二十五日開催)
左記について報告・協議されました。

- 報告事項
- (一) 七月末財務並びに事業実績報告について
 - (二) 組合員の異動状況について
 - (三) 平成二十七年産米追加概算払いについて
 - (四) コンプライアンス事故報告概要について
 - (五) 反社会的勢力との取引排除および組織犯罪等の防止にかかる対応状況報告について
 - (六) 第二回定期監査の報告について
 - (七) 内部監査の報告について

- 議決事項
- 議案第一号 全国監査機構一般監査報告について
 - 議案第二号 平成二十八年産米集荷方針について
 - 議案第三号 平成二十九年産米振興関係料率の設定について
 - 議案第四号 組合員の出資減口について
 - 議案第五号 人事規程の一部改正について
 - 議案第六号 従業員個人情報取扱規程の一部改正について
 - 議案第七号 規程類管理規程の一部改正について
 - 議案第八号 財務規程の一部改正について
 - 議案第九号 特定個人情報取扱規程の一部改正について
 - 議案第十号 職制規程の一部改正について
 - 議案第十一号 理事に対する貸付について

監事会

(第六回 八月五日開催)

- 協議事項
- (一) 第二回定期監査の日程等について
 - (二) 第七回監事会の日程等について
 - (三) 平成二十七年産米の北海道常例検査に係る平成二十七年産米改善状況報告書に対する「監事の意見書の承認について

(第二回定期監査の実施) 八月十七・十八日の二日間

(第七回 八月十九日開催)

- 協議事項
- (一) 第二回定期監査報告書の取り纏め、及び、理事会報告事項について
 - (二) 内部監査指摘事項に係る措置状況報告書の協議について

- 報告事項
- (一) JA全国監査機構による一般監査報告書(写)について

青年部朝市

8月13日(土)午前8時より、南るもい農協青年部(部長：成澤 貴)主催の朝市を開催しました。

今年も昨年に引き続きルピナス駐車場での開催となり、米・メロン・花卉・スイートコーン・リンゴジュースを用意し、多くの方々にお越しいただくことができました。

特に毎年の人気商品となっている花卉については、数量不足が心配されましたが生産者の皆様のご協力もあり昨年の倍以上の数量を確保する事ができ、6時ごろから並ばれる方もいるなど開始前から賑わいを見せておりました。

毎年恒例の行事となっている朝市ですが、地元の方々に「南るもい産」の作物をPRできる良い機会だと思います。お客様に少しでも満足して頂ける行事となるよう、今後も工夫を重ねて参ります。



JA南るもい女性部増毛支部 視察研修

8月21日(日)・22日(月)旭川市・富良野市へ女性部増毛支部視察研修を実施致しました。

1日目の最初に、旭川市の花ピットにてお花を見学し、帰り際にはいろいろなお花を買っていました。2ヶ所目は、大雪森のガーデンにて四季折々のお花を見学してまいりました。皆さん広い敷地内に植えてあるお花を見て感心していました。

2日目は悪天候でしたが、増毛産の冷凍さくらんぼを納品しています富良野共済農場にて、ジャムの作り方などの説明を受け、施設内の直売所を視察しました。次に、北の国からの施設を見学し、最後に富良野マルシェに立ち寄り、お土産を沢山買ってまいりました。

二日間、変わりやすい天候の中でしたが、大変有意義な研修となりました。



増毛地区組合員交流会

8月23日(火)午後5時30分より、増毛地区の正組合員(生産物販売農業者)を対象に、JAとの交流の場を設け、広く意見交換会を開催いたしました。

交流会当日の参加は、組合員26名、橋村組合長をはじめJA幹部職員7名、増毛支所職員8名、また増毛町長をはじめ副町長、関係機関の農林水産課8名

と普及センター南留萌支所1名、共済組合南部支所1名を含む総勢51名により増毛町リバーサイドパークにおいて開催され、仙北理事の開会挨拶に始まり橋村組合長の乾杯により歓談の和が広がり、前田理事の締めめの挨拶で組合員との交流会は盛会のうちに終了し、大変有意義な交流会でした。

小平地区組合員交流会

今年で3回目となる生産販売組合員を対象とした、小平地区の組合員交流会が8月25日(木)午後6時より小平米穀貯蔵施設下屋にて開催されました。

前日まで梅雨前線や台風通過による雨続きで心配しましたが当日は好天に恵まれ、参加者は組合員26名、関係機関である小平町経済課、普及センター、南るもい土地改良区、留萌地区農業共済組合から6名の参加をいただき、JA役職員26名を含め、総勢58

名での開催となりました。

橋村組合長の挨拶並びに乾杯の音頭により交流会が始まり、皆さん歓談しながら途中ビンゴ大会も行われ、山口理事による締め挨拶によりおおむね2時間の交流会は盛会のうちに終了しました。

今回の交流会を通じ組合員の皆様と役職員、また、関係機関の皆様と親睦を深めることが出来、大変有意義な交流会となりました。

第40回 産業まつり

8月28日(日)ゆったりかん裏多目的広場にて第40回小平町産業まつりが開催されました。

当日は天候不良が心配されましたが、晴天に恵まれた中多くの方が来場され小平産黒毛和牛のバーベキューやビーフカレーを堪能し賑わいを見せておりました。

本年はゲストに山本リンダ・ダンディ坂野の両氏を迎え、歌謡ショーやお笑いステージが行われた他、様々なイベントが開催され会場は大いに盛り上がりました。

JA青年部ではフライドポテト・スイートコーン(生・焼き・ゆで)・米(ななつぼし)・増毛産リンゴ

ジュースを販売し、中でもスイートコーンは大人気で事前の仕入れ数では足りず、追加発注するほど大盛況でした。また、毎年恒例の米すくいどりでは、開始前から長蛇の列ができ、皆様に楽しんでいただくことができました。

JA女性部では枝豆ごはん・かぼちゃ団子・野菜を販売し、笑顔と活気があふれる中、多くのお客さんにお越しいただき大繁盛となりました。

終盤には小平町の特産品等が当たる大抽選会、締めくくりとなる餅まきが行われ、大人から子供までたくさんの歓声上がり、大盛況の内に幕を閉じました。



小麦の下見検査実施

8月9日(木)に小平米検査場で小麦の下見検査が行われました。

当日は一般社団法人 北海道米麦改良協会の米陀技監と西村主任検査員が来所され、小麦の整粒・形質・被害粒等を基準に検査をいたしました。

今年は、昨年に比べ収量は減少しておりますが、品質については1等麦を見込んでいます。

小麦調整施設受入606トン

小麦の収穫が終了しました。本年度の収穫面積は、秋小麦の、きたほなみが182ha、春小麦は56ha、パスタ小麦が45haで、調製施設に持ち込まれたのはきたほなみが526トンで、春小麦が80トンの計606トン、パスタ小麦が109トンとなりました。

調製作業は順調に進んでおりますが、秋小麦について品質は1等級品を目指し調整しているところで。一方、春小麦については品質低下が一部みられるが等級圏内を目指し調整しているところで。

家の光12月号・1月号のご案内について

家の光を定期購読されている方はご存知かと思いますが、家の光は普通月号のほか定期的な特集やメニューが盛りだくさんの購読誌です。

『家の光』は、組合員および地域住民の豊かな生活を目指すなか12月号は「未来にのこすわたしノート」と「自給・環境・ライフプランで暮らしを築く 2017年 家の家計簿/日記付き」、1月号は「わが家の定番&新定番 漬け物」を付録として発行されます。

つきましては、定期購読されていない方で、12月号・1月号の購入を希望される方は、下記の期日までに農協本所・各支所へご連絡ください。

なお、発送予定につきましては、12月号は11月、1月号は12月頃になります。

申込期日：12月号(1,008円) 平成28年10月14日(金)まで
1月号(906円) 平成28年11月14日(月)まで

日本農業新聞を読んでもみませんか

日本農業新聞はわが国唯一の農業専門日刊紙です。

お近くの新聞店より毎日お届けいたします。1ヶ月2,520円(税込、日曜休刊)

●JAページ 週5回に

・役職員の疑問解決 ・先進事例をずばり ・女性部員が大活躍

●カラーで詳しく 総合営農面

・読者の質問を詳しく回答 ・取材の裏側を分かりやすく ・「風」起こす人々を紹介

●イラストで見ても 楽しい

・旬の食材使うレシピ伝授 ・一目で分かる市場の動き

●地区版ワイドで 身近な情報

・集落営農の実情を検証 ・自治体の取り組み紹介

●食育はninoに おまかせ

・博士が熱血授業 ・子供ら生き生き ・著名人が食を語る

※日本農業新聞は業界トップクラスのN字を導入しました。目にやさしく、内容はより深く、読者に役立つ情報を届けます。食と農が揺らぐ時代だからこそ、農業のオンリーワンペーパーとしてサポートしていきます。

【日本農業新聞購読のお申し込みはお近くの農協各支所・本所までご連絡下さい。】

JAやJA関連団体へ100%就職 (平成27年度実績)

大学・短大・専門学校・高校生大歓迎 **第2回学生募集 JAカレッジ**

●60名 ●1カ年、全寮制 ●満24歳未満(平成28年4月1日現在)

●大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込

男女共学

JA、JA関連団体へ就職

●試験日:12月6日・7日 ●願書受付:9月8日~11月10日消印有効 ●学校見学もできます

お問い合わせ
資料請求

JAグループ職員養成校

JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1

☎0120-918-417 JAカレッジ 

